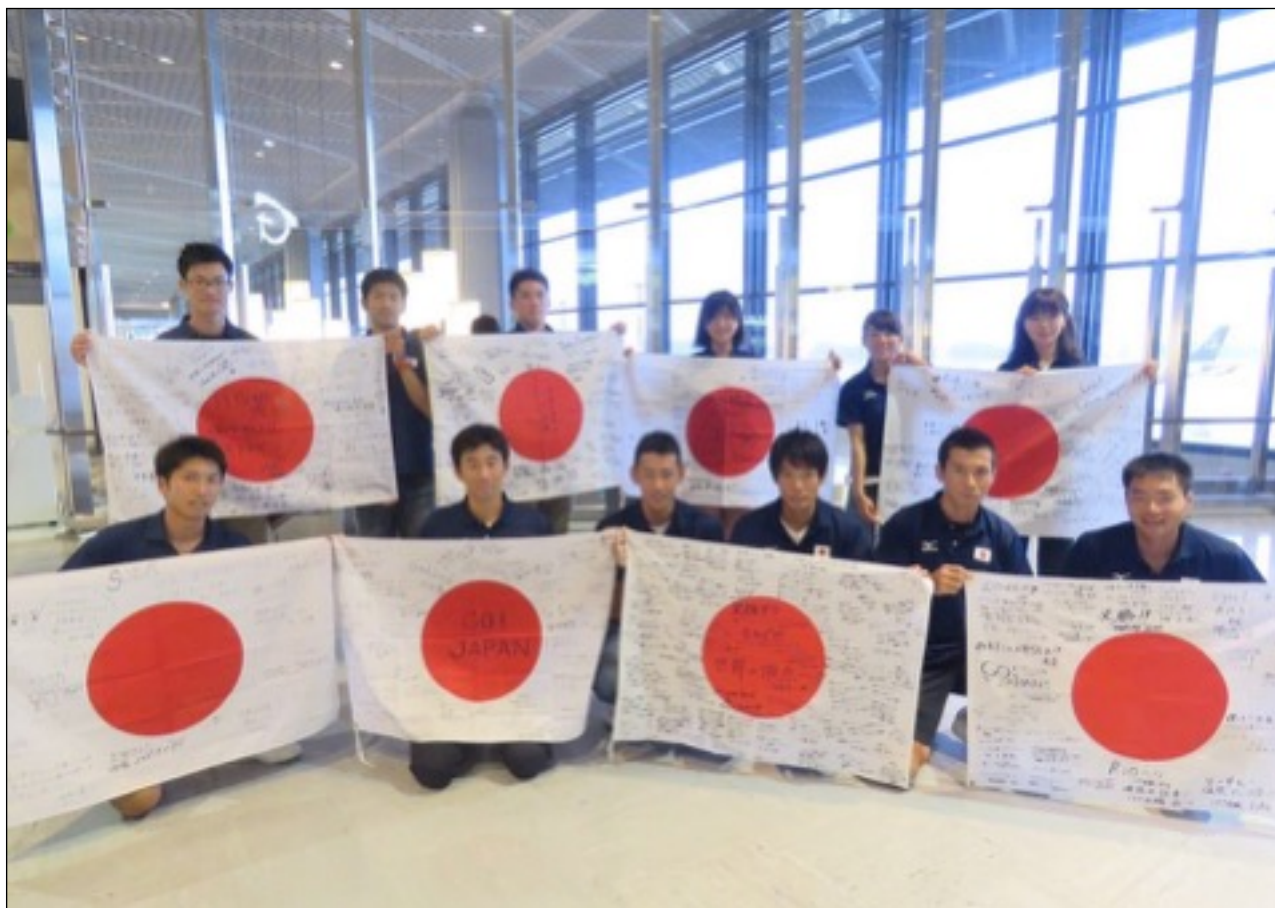

シニア世界選手権2015（1）

フランス・エギュベレット 30/Aug/2015-06/Sep/2015

遠征レポート - 2015年8月22日



移動（8月20日）

11:50 (日本時間) 成田空港集合

13:50（日本時間） 経由地のアムステルダムに向け出発

以降、現地時間

18:15 アムステルダム空港到着（トランジット）

20:25 リヨン空港へ向け出発

22:00 リヨン空港到着

23:20 宿泊地到着。チェックインし、明日の時間を確認して解散。

8:20 12:14

北ウイング 出発便ご案内

時刻 TIME	出発時刻 WILL DEP	行先/経由地 TO / VIA	航空会社 AIRLINE	便名 FLIGHT NO.	航空会社 AIRLINE	便名 FLIGHT NO.	ゲート GATE	備考 REMARKS
10:45	12:14	東京	中国東方航空	CZ4853	ボルネオ	GA9408	22	搭乗終了
12:00		ローマ/モスクワ	スズコフ	SU269	エアフランス	AF4021	17	搭乗終了
12:30		モスクワ	エアフランス	AF4021			14	出国手続中
12:45	13:25	大連	中国東方航空	CZ630			16	搭乗中
12:45		アムステルダム	デルタ航空	DL290	日本航空	JL6231	11A	出国手続中
12:45		アムステルダム	大韓航空	KE716			26	出国手続中
12:45		アムステルダム	アフリカ航空	AZ787			24	出国手続中
13:00		アムステルダム	アフリカ航空	AZ785	日本航空	JL5021	12	出国手続中
13:15		アムステルダム	中国東方航空	CZ628			15	出国手続中
13:25		アムステルダム	デルタ航空	DL7728	エアフランス	AF8247	27	出国手続中
13:35		アムステルダム	デルタ航空	DL7728	日本航空	JL5205	25	搭乗中
13:50	13:40	アムステルダム	KLM	KL864				第2ターミナル
13:55		ソウル	大韓航空	KE704				共同運航便
14:00		ソウル	ベトナム航空	VN319				
14:00		ソウル	中国東方航空	CZ386				
14:00		ソウル	ベトナム航空	MF830	厦門航空	MF9068		
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL885				
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL94	ベトナム航空	VN3016		搭乗中
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL284	ベトナム航空	VN3010		搭乗中
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL622	ベトナム航空	VN3014		搭乗中
14:00		ソウル	ベトナム航空	HZ9234	ベトナム航空	VN3018		搭乗中
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL166	ベトナム航空	VN3020		搭乗中
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL172	ベトナム航空	VN3060		搭乗中
14:00		ソウル	ベトナム航空	DL276				
14:00		ソウル	大韓航空	KE2	日本航空	JL5207		搭乗中
14:00		ソウル	エティハド航空	EY8492	デルタ航空	DL7887		搭乗中

d immigrations now.

成田空港はあいにく雨の悪天候。集合してチケットを受け取ると、集合写真を撮影後各自チェックイン・出国手続きへ。

今シーズン既にイタリア・スイスとワールドカップを戦ってきたメンバーでありこのあたりはやはりスムーズです。メッセージの寄せ書きが入った日章旗を渡しに空港へ来てくださった元マネージャーの斎藤さんに見送られ、勝負の地フランスに向けて出発しました。

大きな問題なくリヨン空港に到着。到着したのが現地時間で22時を過ぎていたにもかかわらず、OCの方が出迎えてくれました。25日まで宿泊するのはかなり設備の整ったコテージタイプの部屋で、星が非常に綺麗です。こちらの気候は最低気温が10℃台、最高気温も25℃以下の日が続くようで日本と比べると少し涼しめとなっています。

飛行機の中は非常に乾燥していましたし、気候の変化や長時間のフライトによる疲れで体調を崩さないように注意していきたいです。

今回、世界選手権に出場するシニア日本代表選手団は7/29～8/18の期間、熊本県菊池市にある班蛇口湖ボートコースにて最後の追い込みの強化合宿を行っていました。熊本県ボート協会・大分県ボート協会の皆様をはじめ地元の方々のご支援をいただきながら、とても恵まれた環境の中で約3週間集中してトレーニングを積むことができ本当に感謝しています。

今回の世界選手権は、来年2016年リオ・デ・ジャネイロオリンピック出場権の獲得がかかっており非常にレベルの高く大切なレースです。明日、早速リギングに取り掛かり、事前キャンプ地Montferrat（モンフェラー）でのトレーニングを開始します。8/26にレース開催地のエギュベレットに移動して、8/31～レースの予定です。今シーズンの集大成となる遠征です。皆様、ご声援をよろしくお願いいたします。

Montferrat 1 日目（8月21日）



朝から天気がよく、その代わり、かなり冷え込んでいました。日本本州でいえば初冬くらいの気温でしょうか。8：00に集合してキャンプ敷地内のレストランで朝食をとり、9：00に徒歩でコースへ向け出発。朝食はパン、牛乳、オレンジジュース、コーンフレーク、リンゴのピューレといったシンプルな朝食でした。レストラン側が思っていたより食べる量が多かったため、パンが切れてしまったそうで、明日より量を増やすのと、ハムやフルーツを揃えて下さるとのことでした。キャンプ場からコースまでは直線距離的には近いものの、宿泊場所の対岸にリギング場があるため30分程歩かなければなりません。今回お世話になるのは

Aviron Du Lac Bleuというクラブハウスで、クラブハウスメンバーのミシェルさんという方がホストとして滞在期間手助けをしてくれるということでした。

リギング場につくと、U23世界選手権で使用した艇は既に全て到着していました。エギューベレットの大会コース公式Openまでの間、Montferratのクラブチームが普段練習している場所を使用させてもらいます。日本チームの他に、チュニジア代表チームが既に練習を開始していました。景観がとても素晴らしいコースで、クラブチームのオーナーの方もとても親切にしてくださっています。

各クルーリギングを終えると、午前は軽く水上へ。艇の状況と航行ルールを確認しました。このコース周辺は人気のバカンス地でもあり、時間帯によってはレジャーボートが多く出ているのでこれからトレーニング時間を調整していくことになりそうです。モーターを借りられたおかげで帰りは水上を移動してレストランへ。昼食はサラダとラザニア、果物でした。

午後は気温もだいぶ上がり、暑いと感じるほどでした。午後は各クルー移動して16:30頃水上へ。スプリントをいれながら60minのメニューを行いました。モーターボートがない湖面は比較的穏やかでした。パラドリュ湖ではセンターブイはなく、ブイで囲われているエリア内に順行と逆行の艇が両方航行し、また少し曲がったコースのためブイに沿って行く形で進まないと逆漕になってしまう、といったところでした。こちらの環境にも順調に適應しています。各クルー当面の課題を確認してコテージに戻り、19:00から夕食午後はチュニジア、リトビアのクルーも出艇しており、彼らは既に一週間ほど滞在しているとのことでした。選手が乗艇している間、スーパーが15kmほど離れているため、ミシェルさんの奥様の車に乗せて頂き、スタッフで買い出しに行きました。明日の予定を確認して解散しました。

明日から本格的にトレーニングに入り、26日朝までMontferratに滞在します

Montferrat2日目（8月22日）

朝は昨日より少し気温が高く、相変わらず快晴でした。朝食を7:30から準備して頂いたのですが、昨日よりフルーツやハムなどを増やして頂き、昨日買い出しで買ってきた卵も茹でたため、よりよい朝食となりました。練習に向かう時はアップがてら歩いてクラブハウスに向かうことになりました。なかには行きも帰りもRunで移動する選手もいました。

9:30より水上に出て15kmのユーティリゼーション。朝はほとんど風はありませんでした。各クルーはリギングで気になる場所を確認し、コーチと相談しながら調整をしていました。まだ時差の影響もあり、体のだるさもあるようですが、体調を崩さず徐々に適應していきたいものです。

午後は十分に休息時間を取り、16:30に水上に出ました。こちらでは日中は気温は上がりませんが、非常にカラッとしており、夕方にはまた涼しくなるため、日本より快適です。明日以降天気が崩れる予報が出ていますが、ひとまずAMはレースイメージのプログラムを実施予定です。